平成 24 年 4 月 27 日

各　　位

会　社　名　　丸一鋼管株式会社
代 表 者 名　取締役社長　鈴木博之
(コード番号　5463　東・大　第 1 部)
問合せ先　執行役員経理部長　河村康生
(TEL　06-6531-0101)

「特別損失の計上」および「有価証券評価損戻入れ」に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 3 月期（平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）におきまして、「固定資産の減損損失（連結決算)」、「投資損失引当金（個別決算)」および「有価証券評価損戻入れ（連結・個別共通)」を下記の通り計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

１．固定資産の減損損失（連結決算）について

ベトナムの連結子会社(Sun Steel Joint Stock Company／以下「SUNSCO」)に関する固定資産について、将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価格を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として、特別損失に計上することといたしました。

固定資産の種類	減損金額
機械装置	425 百万円
のれん	1,401 百万円
合計	1,827 百万円

２．投資損失引当金（個別決算）について

上記の SUNSCO 社の「のれん減損」を契機として、個別決算書においても、同社の財政状態および業績状態を勘案し、個別決算書の健全性の観点から、投資損失引当金繰入額 4,250 百万円を特別損失に計上することといたしました。

なお、投資損失引当金については SUNSCO 社が連結子会社であるため、連結決算書上、引当金は取り消し処理されます。

３．投資有価証券評価損の戻し入れについて

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落したものについて、平成24年3月期第3四半期累計期間において減損処理による投資有価証券評価損を計上いたしましたが、その一部の有価証券につき、平成24年3月期第4四半期会計期間において、株価の回復が認められたため、投資有価証券評価損が減少することとなりました。

平成24年3月期第4四半期における投資有価証券評価損

	連結	個別
平成24年3月期第4四半期会計期間（平成24年1月1日から平成24年3月31日まで）の投資有価証券評価損の総額（＝A－B）	△2,883百万円 (△：戻入益)	△2,883百万円 (△：戻入益)
（A）平成24年3月期第4四半期累計期間（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）の投資有価証券評価損の総額	909百万円	909百万円
（B）直前四半期（平成24年3月期第3四半期）累計期間（平成23年4月1日から平成23年12月31日まで）の投資有価証券評価損の総額	3,793百万円	3,793百万円

※1．四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※2．当社の決算期末は、3月31日です。

※3．当社では簿価からの下落率が30%を超える場合に減損処理を適用しております。

（ご参考）上記1～3が平成24年3月期の当期純利益に与える影響について

	連結決算	個別決算
1．固定資産の減損損失	△ 1,827百万円	―
2．投資損失引当金の繰り入れ	―	△ 4,250百万円
3．投資有価証券評価損の戻し入れ	＋ 2,883百万円	＋ 2,883百万円
合　計	＋ 1,056百万円	△ 1,366百万円

※1　上記表中の符号は、（＋）：利益要因、（△）：損失要因となります。

※2　当社の配当方針は、「現行の税率を前提として、個別損益計算書における経常利益の60%を当期利益とみなし、その（みなし当期利益の）40%相当を年間配当とする」ため、上記の特別損失が配当金に与える影響はありません。

４．今後の見通し

平成24年3月期通期（平成23年4月1日～平成24年3月31日）の業績につきましては、現在集計中であり、確定次第改めてお知らせいたします。

以　上